

世界の星座と七夕の星座

入場無料
申込不要
どなたでもご参加頂けます

2015年7月4日(土) 17:00~18:00

京都産業大学 神山天文台地下1階 サギタリウスホールにて開催

世界中で、その土地の伝承にちなんだ星座が作られていました。

本講演では、日本、中国、タイ、インカ帝国などの古代の星座をご紹介しますとともに、七夕の星座がどのように日本へ伝えられてきたか、その変遷をお話します。

最後に、天の川の中にひそむ巨大ブラックホールについて最新の天文学情報を解説します。講演終了後には天体観望会も開催いたしますので、講演と併せてぜひご参加ください。

講師紹介



中道 晶香（なかみち あきか）

京都産業大学 神山天文台 主任研究員

専門は宇宙論、相対性理論。最近は恒星の磁場について、理論と観測の両面から研究を進める。

主催 京都産業大学 神山天文台 共催 日本天文学会、天文教育普及研究会

後援 京都市教育委員会

その他 講演終了後、天体観望会を実施致します（19:00～21:00）。なお、悪天候の場合は宇宙の3D映像上映会を開催します（19:00～）。

★全国同時七夕講演会は、7月7日の七夕の夕方を中心とした前後の期間中に、全国各地で同時に講演会を開催し、天文学の普及の輪を広げようとするもので、日本天文学会と天文教育普及研究会との共催事業として、本学神山天文台が実施するものです。